

**あいち森と緑づくり税とは**

平成 21 年度から、森と緑が有する環境保全、災害防止等の公益的機能の維持増進のために、県民税均等割の額に一定額を上乗せして、ご負担いただいているものです。(個人年額 500 円増、法人 5%増(年額 1,000 円~40,000 円増))  
また、税収の使いみちを明確にするため、税収額を「あいち森と緑づくり基金」に積立て、「あいち森と緑づくり事業」の財源として充当しております。

県民の皆さまにご負担いただきました「あいち森と緑づくり税」により、県内各地で人工林や里山林の整備、都市の緑化、環境活動・学習の支援、木の香る学校づくり、森林整備技術者の養成、シンポジウム、森と緑づくり体感ツアーを実施しました。

**都市の緑化**



38 市町で 271 件の事業を実施

**木の香る学校づくり**



19 市町村で木製の机・椅子を 16,152 セットと机 243 台、天板取替 1,280 台等を導入

**環境活動・学習の支援**

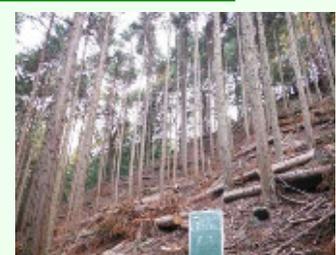


37 市町村で 95 件の活動を支援



※名古屋市内の都市緑化推進事業については、件数が多いため代表的な位置を示しています。なお、名古屋市内の実施件数は下記のとおりです。  
千種区 12、東区 3、西区 3、中村区 3、中区 3、昭和区 9、瑞穂区 5、熱田区 1、中川区 3、港区 9、南区 1、守山区 9、緑区 15、名東区 8、天白区 7、合計 91 件

**人工林の整備(間伐)**



9 市町村 55 か所で 1,813 ヘクタールを実施

**里山林の整備**



13 市町で 31 か所(約 161 ha)の里山林整備を実施

**シンポジウム**



約 250 名が参加

**森林整備技術者の養成**



30 日間の講義を 22 名が受講